



# 2026年度 一般会計当初予算 総額3兆1,681億930万円!

北海道議会は、2月20日～3月19日までの会期で、第1回定例道議会が開催されました。本定例会において、2026年度の一般会計当初予算は、総額3兆1,681億円余、25年度の追加補正予算2,831億円などを議決しました。知事は、今期の道政執行方針について、政策の3本柱である「エネルギー」、「デジタル」、「食」について、『北海道の成長につながる未来への投資の加速』の視点のもとで道政運営を進めることなどを提案しました。

わたくしは、3月4日から始まった一般質問で会派のトップバッターとして本会議登壇し、①防災・減災対策、②地域課題対策(手稲山地区「地すべり対策」、ガス爆発事故)、③農業振興対策、④ラウンドアバウト整備、⑤泊原発の再稼働における「安全対策」などに大別して、知事並びに関係所管部に見解を質しました。(右記及び別添の写真参照)引き続き、私は自らの政治信条である【命を守る政策】を第一義に、本道の「食と農と環境」を守り抜く様々な取り組みに全力を尽くしてまいります。また、平素よりお声かけや叱咤激励を頂けるたくさんの方々へ深い感謝とお礼を申し上げます。皆さま、いつも本当にありがとうございます。

新年度が始まりますが、この先も、皆さまの【生の声】を頼りに、道議会議員としての活動を展開してまいります。



第1回定例道議会:本会議「一般質問」登壇)

## わたくしの一般質問における内容について

### 1. 防災・減災対策について

- ① 札幌圏における甚大な大雪災害について
- ② 雪害対応のあり方について
- ③ 観光危機管理体制について
- ④ 自衛隊の災害派遣について
- ⑤ 甚大な災害時における広域的な連携について
- ⑥ 厳冬期の「半島防災」について



### 2. 地域課題対策について

- ① 手稲山地区の「地すべり対策」について
- ② 「地すべり対策」の地域への情報発信について
- ③ 手稲区のガス爆発事故について
- ④ 対策措置や発生した被災ごみの対応などについて



### 3. 農業振興対策について

- ① ワイン産業を基軸とした地域づくりになどについて



### 4. ラウンドアバウト整備について



### 5. 泊原発の再稼働における「安全対策」などについて

- ① 避難の「実効性」について
- ② 原発の「安全性」について
- ③ 泊原発の再稼働の「電気料金の値下げ」と知事の「同意責任」について
- ④ 電気料金の値下げに対する知事の「考え方」について
- ⑤ 投資の「予見性」について



# 第1回定例道議会における「再質問」及び「再々質問」質疑概要

## 地域課題対策



- ①手稲山地区「地すべり対策」
- ②ガス爆発事故について

### 再質問 (①手稲山地区「地すべり対策」)

広域自治体の本道にも「責務」があり、手稲山地区の「地すべり対策」を本道の『重点防災プロジェクト』として明確化し、直轄事業化の具体的な予算付けなども含めて、国に対して強く働きかけるべき。知事の所見と明確な答弁を求めます。

### 知事再答弁

道としては、「事前防災」の観点から対策が急務と認識。管理者として、国に対し、工事完了までの間も含め、着実な実施に向け予算確保の要望と、災害が発生した場合の被害の最小化につながる取り組みを進め、その「責務」を果たしてまいります。

### 本質問 (②ガス爆発事故)

同種設備の緊急点検や老朽管の前倒し確認など、実施可能な安全対策はあるものと考えます。手稲区民・道民の不安軽減や今後、安心してガスを使えるよう、道として取り得る対策措置はないのか、これまでの対応と知事の所見を伺う。

### 知事答弁

北海道LPガス協会を通じて、安全点検の確実な実施や腐食するガス導管がある場合、速やかな交換を求めた。道として、事業者の方々に対し継続的な注意喚起や保安講習を行うなど、LPガス利用の保安確保などに取り組んでまいります。

## 泊原発の再稼働における「安全対策」などについて



### 再質問

控えめに言っても、現段階では泊原発の安全性が担保されているなどとは到底言えないと考えるが、今後、泊原発における「重大事案」が発生しても、再稼働の同意見直しを行う考えはないのか、知事の認識を再度伺う。

### 知事再答弁

原発の安全性については、国の規制責任と事業者の保安責任という基本的な「枠組み」の中で行われており、新規制基準に基づき審査・確認が行われる。原子力規制委が責任を持って説明すべきと考える。

### 再々質問

直近は、泊原発でも非常用発電機の不具合が発覚。未だエラーから脱してないのは泊原発も同様。知事は、本件に道民の安全に対する責務があると真摯に考えているのか、知事の「同意責任」について明確に答弁願う。もう一度、認識を伺う。

### 知事再々答弁

中部電力の不正事案に関して、規制委は現時点で他事業者に水平展開をする考えはないとしている。本事案を受け、北電から「社内確認結果」の報告があった際、担当副知事から審査への真摯な対応などについて求めたところ。

(再答弁の繰り返し)

## 写真で見るこれまでの道政活動



第1回定例道議会一般質問：手稲山地区「地すべり対策」について



鹿児島県：肉用牛改良研究所視察(農政委員会「道外調査」)



ガス爆発事故「現場確認」



鹿児島県の名牛「金幸」号の標本(25年前に血統母牛購入)



福岡県：農林業総合試験場視察(農政委員会「道外調査」)



熊本県：(株)丸美屋・南関工場視察(農政委員会「道外調査」)



福岡県：(株)フルタパンでの意見交換会(農政委員会「道外調査」)



熊本県：社会福祉協議会視察(農政委員会「道外調査」)

### 清水敬弘道政事務所

〒006-0022 札幌市手稲区手稲本町2条4丁目1-5 緑稜館 TEL:011-213-8888 FAX:011-213-8841 E-mail:info@shimizu-takahiro.net